

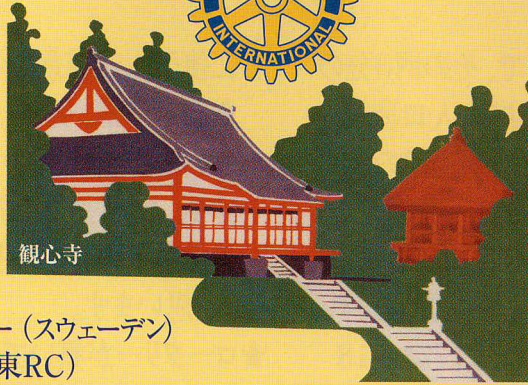
KAWACHI NAGANO EAST ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN

2005～2006年度

Service Above Self

超我の奉仕

国際ロータリーのテーマ



観心寺

第2640地区

河内長野東ロータリークラブ

創立 1984年(昭和59年) 12月12日

会長 西田和 滋 副会長 村部 幸

幹事 山口 親房 会計 小 西 計

SAA 松浦 紀夫 副幹事 阿久根 紀

会長エレクト 四宮 章

(出席連絡) 出席委員長 森本 益

電話 0721 53-0566 FAX 53-05

(例会 毎週水曜日 18時30分)

事務局 〒586-0025 河内長野市昭栄町7

(河内長野商工会館1F)

電話 (0721) 50-3010 FAX 50-30

E-mail: kawachi-higashi-rc@isis.ocn.ne.jp

RI会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー (スウェーデン)

地区 ガバナー 平尾 寧章 (海南東RC)

4つのテスト… I 真実かどうか II みんなに公平か III 好意と友情を深めるか IV みんなのためになるかどうか

第996回例会 2005年9月21日(9月第3週)

本日のプログラム

No.11

クラブフォーラム(新世代)



第995回例会記録(2005年9月15日)

河内長野RCと合同例会(観心寺中院)

司会: 松浦 S. A. 委員長

♪ソング(柿花ソング委員長)

“君が代” “奉仕の理想”

お客様紹介(西浦親睦活動委員長)

平尾寧章様(第2640地区ガバナー)

楠部賢計様(// ガバナー補佐)

ガバナーアドレス(平尾ガバナー)



会長の時間(西田和会長)

本日ガバナー公式訪問をいただき、まず両クラブの会長および幹事と懇談会を開き、懇切な指導を受けました。合同例会ホストとして、最後までご協力お願い致します。

新入会員紹介(西田和会長)

田伏克惇様(外科医、大阪南医療センター統括診療部長)

幹事報告(山口親房幹事)

例会変更

美原RC 9/24(金)⇒ 休会

松原中RC 10/12(水)⇒10/16(日)

ハーベストの丘

10/19(水)⇒10/23(日)地区大会

藤井寺RC 9/27(火)⇒9/29(木)18:00～

ガバナー公式訪問(ウッドリウム大阪)

藤井寺しゅらRC 9/29(木)⇒ガバナー公式訪問

★観心寺での月見例会という素敵な会場を提供して頂き、先ほどは両クラブの会長および幹事と懇談させて頂きました。

★河内長野RCは、老舗のクラブであり米山奨学生の世話や青少年交換など、ロータリーがめざす「人づくり」を目標に懸命に努力されていると思います。又、女性会員も在籍され、安心すると同時に頼もしい限りです。RI会長も女性ガバナーを希求しておられます。

★河内長野東RCでは、次年度のガバナーを三軒会員が引受けられ、パストガバナー一同大変有り難く思っております。両クラブの会員は共に三軒ガバナーを支えていただくようお願い致します。週報を拝見しましたがフォーラムの記事から活発な議論が行われていて素晴らしいクラブだと思いました。

★RI会長ステンハマーさんは「ロータリーの友」で識字と水について次のように述べておられます。

非識字人の4分の3はアジア人で、その内3分の2は女性です。この問題は教育よりも人口問題が解決の手段だと思います。貧困や保健の注力した事に効果があると実証されました。水については、20世紀は石油戦争でありましたが、21世紀は水戦争と言われ、心したいと思っております。

★教育プログラムの内、青少年交換は17歳～18歳の少年少女が外国でホストファミリーと一緒に協力して生活します。交換体験は世界平和に通ずると思っています。

★RIのテーマ「超我の奉仕」は基本の第一の標語は、1911年全米ロータリー協会が採択の「最もよく奉仕するもの最もよく報われる」が原型とされています。

★「ひたすら自分の元気を主張するだけでなく、他人を滅ぼすよりも滅ぼされない事を選ぶ」この道徳精神は愛の精神をもたらします。米山梅吉氏はこのような人でした。

★「超我の奉仕」は人生哲学であり、利己的に言えば「他人の為に奉仕したいという感情の間のみ存在する」という矛盾を和らげようとするものです。

★国際ロータリーの役目は、①奉仕の理想の提唱 ②会員拡大増強 ③情報を世界に伝達する事から、四つのテストを経て「超我の奉仕」に通じています。独立性を重んじ、心して増強を計り会員12万人を数えたものの、今のロータリアンは10万人を切ろうとしています。1会員1業種も拡大解釈しましたが、増強の意識低下が見られるように思います。100年前にも親睦か奉仕かの論争がありましたが、会員増強がないと奉仕はできないのです。

★RCは日本では第二次世界大戦時の中断と言う歴史があります。RCはアメリカ的だという事から禁止されました。戦後、国際RCに復活し、現在ではアメリカに次ぐ会員を擁しています。今又会員が減少してきましたが、あるPGの「今、居るロータリアンの原石の部分の部分を磨くべきでないか」をかみしめていきたと思います。

★SERVICE Above Self「超我の奉仕」とは、精一杯生活し、余った金・時間・労力を他人の為

に使うという善意から出来ています。自己欲望は必要ですが、物事は独りでできません。親分・子分の関係、雇い主・従業員の関係、そして横の関係、隣人愛、博愛、友情、家族など善意の効用を主としてロータリーの目標を勉強する事であると思います。

★ロータリーが築いてきた二つの原則

①例会の充実…崩壊気味

②例会への出席…楽しく出席したくなる雰囲気・プログラム・「言うは易く行うは難し」

E=エンジョイ(楽しく) S=スタディ(学ぶ)
S=サービス(奉仕)

★究極の目的は、①人間関係の改善②世界平和 ③深い友情と信頼④専門知識を達成

★平尾ガバナーが40年間、聞いて来られたフォーカソング「風に吹かれて」から

『君はどれだけ歩いて行ったら人は休めるの
どれだけ玉が飛んだら平和な日が来るの
どれだけ人が死んだら自由になれるの
それは空の風だけが知っている』

心揺さぶられる曲でした。

謝辞(西田和会長)

有意義で実り多い例会となりました。ガバナーの話を参考にして、今後のクラブ活動に活かしたいと思います。

出席報告(森本委員長)

会員総数26名 規定適用免除会員5名

対象会員21名 出席22名 出席率95.22%

9/7の出席率はMCにより100%に訂正

次週9/28(水) 卓話 細川会員

